

No.75
2019
12/27



はちおうじ

JR東労組
八王子地本
八王子地本
ホームページ
「東労組八王子」で検索



**水戸・東京・八王子地本主催
バス棚倉・個人訴訟団と連帯し組織の総力を
あげて起ちあがる12・26集会**



参議院議員会館講堂に345名の仲間が結集！

集会では11月に都労委へ不当労働行為救済申立に起ちあがったバス棚倉分会の仲間と、12月26日に東京地裁へ個人訴訟を提訴した東京地本の仲間から決意表明を受けました。平然と犯罪行為を繰り返す会社を許さず、参加者全体で新たなたたかいを推し進めていくことを確認しました。

会社から熾烈な不当労働行為を受けて苦しむ仲間の声に対し、本来なら中央本部が先頭に立ちたたかうところ「大会で決まった事」「棚倉は解決済み」と言い放ち、形式面のみで制裁申請を乱発する今の中央本部を「労働組合としての使命と任務を放棄した」と規定し、安心して働ける職場を取り戻すためあらゆる手段を駆使して全組合員・連帯する全ての仲間とたたかっていきましょう！

■「労組脱退強要された」提訴

会社側から労働組合を脱退するよう強要されるなどして精神的な苦痛を被ったとして、JR東日本の社員4人が26日、同社に計約500万円の損害賠償を求める訴訟を東京地裁に起こした。労働組合法が禁じる不当労働行為や、民法上の不法行為にあたることを主張している。原告は、東日本旅客鉄道労働組合（JR東労組）東京地方本部に加入する30～40代の男性4人。訴状などによると、原告の1人は職場の懇親会で、2人の上司から「まだ組合やめないの？」「早くやめろよ」といった発言を20～30回受けたという。

12月27朝日新聞

**あった事をなかった事には出来ない！
決起した全ての仲間と共に不当労働行為を
根絶させ、健全なJR東日本・グループ会社を
目指して労働組合らしく職場から堂々と
反転攻勢のたたかいを創り出そう！！**